

# 東・西

# 山陰の弥生社会

からみた

# とっとり倭人伝

# 弥生文化シンポジウム

平成24年度



## シンポジウム

記念  
講演

### 「邪馬台国前夜の山陰」

大塚 初重 氏

(明治大学名誉教授・元日本考古学協会会長)  
日本考古学の第一人者が、最新の発掘成果から、  
卑弥呼が生きた時代の山陰の弥生社会に迫る！



日時

平成25年 **3月9日** 土

午後1時～午後4時30分

会場

**米子市淀江文化センター**  
さなめホール

定員

**400名** (要事前申込・先着順)

入場

**無料**

パネル  
ディスカッション

### 「東・西日本からみた山陰の弥生社会」

コーディネーター：西谷 正 氏 (九州歴史資料館館長)

パネリスト：石川日出志 氏 (明治大学教授)

森岡 秀人 氏 (日本考古学協会理事・古墳出現期土器研究会会長)

湯村 功 氏 (鳥取県立公文書館)

岡野 雅則 氏 (鳥取県教育委員会)

※この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。

主催／鳥取県 鳥取県教育委員会 財団法人自治総合センター 共催／米子市 米子市教育委員会 大山町教育委員会 後援／総務省 協力／株式会社白鳳

お申込  
お問合せ先

鳥取県立むぎばんだ史跡公園  
〒689-3324 鳥取県西伯郡大山町妻木1115-4  
TEL 0859-37-4000 FAX 0859-37-4001

E-mail: mukibanda@pref.tottori.jp  
URL: <http://pref.tottori.lg.jp/mukibanda/>

または

むぎばんだ

検索



日時 平成25年 3月9日 午後1時～午後4時30分

会場 米子市淀江文化センター さなめホール

### 開催趣旨

国内最大級を誇る弥生時代の集落跡である妻木晩田遺跡は、史跡整備を終えて平成24年度に史跡公園としてグランドオープンしました。このシンポジウムでは、山陰地方を代表する妻木晩田遺跡、青谷上寺地遺跡などの調査成果が、列島のな視点で弥生時代研究の進展に果たした役割、さらに今後果たすべき役割を検証します。

### プログラム

- 12:30 **開場**
- 13:00 **開会挨拶**
- 13:10 **オープニングアクト**  
「古代の淀江紙芝居」 **松村 宏氏**  
(ニュース漫画家・紙芝居作家)
- 13:30 **記念講演**  
「邪馬台国前夜の山陰」 **大塚 初重氏**  
(明治大学名誉教授・元日本考古学協会会長)
- 14:50 休憩
- 15:10 **パネルディスカッション**  
「東・西日本からみた山陰の弥生社会」  
**コーディネーター：西谷 正氏** (九州歴史資料館館長)  
**パネリスト：**  
東日本 **石川日出志氏** (明治大学教授)  
西日本 **森岡 秀人氏** (日本考古学協会理事・古墳出現期土器研究会会長)  
青谷上寺地遺跡 **湯村 功氏** (鳥取県立公文書館)  
妻木晩田遺跡 **岡野 雅則氏** (鳥取県教育委員会)
- 16:30 **閉会**

### 申込方法

はがき・ファクシミリ、電子メール、妻木晩田遺跡のホームページ内の「講座・イベント申込みフォーム」でお申込みください。お申込み時には、郵便番号、住所、氏名、連絡先、電話番号、「シンポジウム参加希望」の旨をご記入ください。

参加の可否については、はがき等でご案内いたします。

※本シンポジウムのお申込みで得られた個人情報は、今後、むきばんだ史跡公園が行うイベント、シンポジウム等のご案内に使用させていただく場合があります。

### 申込締切

平成25年 **3月1日 金** 先着順 (定員**400名**)



### 会場アクセス

- 車** 米子道米子ICより 約**20分**  
山陰道淀江ICより 約**5分**  
(駐車可能台数50台 無料)
- 鉄道** JR淀江駅より 徒歩約**20分**

ミニ企画展

のぞいてみよう!  
とっとり弥生の王国

▶ **ホワイエ 12時～16時30分**

むきばんだ史跡公園で実施した講座・イベントの作品や、山陰の弥生時代を代表する妻木晩田遺跡、青谷上寺地遺跡の出土品のレプリカや写真パネル等をご覧いただけます。

同日開催

## 弥生文化シンポジウム ファクシミリ申込用紙

以下にご記入の上、鳥取県立むきばんだ史跡公園までファクシミリでお申し込みください ➡ **FAX 0859-37-4001**

氏名	フリガナ	電話番号	参加人数
住所	〒		人